【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第１区分
【発行日】平成23年2月3日(2011.2.3)

【公表番号】特表2003-501236(P2003-501236A)
【公表日】平成15年1月14日(2003.1.14)
【出願番号】特願2001-501383(P2001-501383)
【国際特許分類】
Ｂ０５Ｂ　11/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ０５Ｂ　11/00　　１０１Ｂ
Ｂ０５Ｂ　11/00　　１０１Ｊ

【誤訳訂正書】
【提出日】平成22年12月9日(2010.12.9)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】特許請求の範囲
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
流動組成物を供与するための中空の細長いカートリッジとノズルの組合せであって、
前記カートリッジが、流動組成物を含むカートリッジ本体、または流動組成物を含むための前記カートリッジ本体と、前記カートリッジ本体から突出する一体型舌部とを形成するプラスチック製一体成型体を備え、
前記舌部が、前記舌部の前記カートリッジ本体側の一端から他端の開口部まで通る舌部ボアを有し、
前記ノズルが、前記舌部ボアに回転不能に取り付けられ、
更に前記ノズルが、前記舌部ボアに取り付け可能なスリーブを備え、
前記スリーブの上部は、平面であって、前記舌部ボアの内径にわたって形成され、
前記ノズルがまた、衣類の折り目に流動組成物のリボンを供与するための細いスリットの形で出口まで延びる、前記舌部ボアを介するボアを有し、
前記カートリッジが、流動材料を塗布する折り目に縁部が位置するように適合された複数のフィン構成の一体型ガイド手段を有し、
前記一体型ガイド手段が、前記ノズルが前記舌部内に挿入されたときにノズル・スリットと前記折り目上に位置合わせされ、
前記カートリッジ本体が、長さ方向に延在する軸を定義し、
前記複数のフィン構成が、前記カートリッジ本体の長さ方向に相隔てて備えられ、
前記衣類の前記折り目に位置する前記複数のフィン構成の縁部が、前記カートリッジ本体の前記軸に対して鉛直平面上である角度を付けて位置する平面内にあり、
前記複数のフィン構成の縁部が前記折り目と接触する際、前記ノズル・スリットの端面が、前記軸に対して鉛直平面上で前記ある角度を付けて位置し、
前記ノズルが把持手段を有し、前記把持手段より前記ノズルを把持し、前記舌部から前記ノズルを取り除くか、または前記舌部に前記ノズルを挿入することができる
ことを特徴とする組合せ。